

取得できる資格等一覧

千葉県立君津青葉高等学校

資格等	系列	食と環境			土木	情報	生活	文理	資格の内容・特典
		農業	食品	環境					
日本漢字能力検定(2~4級)		○	○	○	○	○	○	漢字能力の向上と生涯学習の振興を目的としての文部科学省認定資格である。漢字を読み書きする能力を測るもの。	
硬筆書写技能検定(2~4級)		○	○	○	○	○	○	硬筆書写、いわゆるペン習字の検定で、文部科学省認定である。就職・進学にも役立っている。	
毛筆書写技能検定(2~4級)		○	○	○	○	○	○	毛筆書写の能力を審査する文部科学省認定の検定試験で就職・進学にも役立っている。	
実用英語技能検定「英検」(2~4級)		○	○	○	○	○	○	語学試験の中で最も有名な検定試験で進学や就職の選考にも活用されている。(準2級「2級の下」以上が進学には役立つ)	
ワープロ実務検定(1~3級)		○	○	○	◎	○	○	ワードでの文書処理能力が試される。2級以上を取得できれば就職のアピール材料になり有利である。	
情報処理検定(1~3級)		○	○	○	◎	○	○	表計算ソフトを使いこなす検定で、実技中心の構成です。営業・マーケティングや経理での仕事、表計算・データベースをよく利用する場合に役立つ。企業等の事務関係に就職するのに有利である。	
簿記実務検定(1~3級)		△	△	△	△	◎	△	簿記は、企業におけるさまざまな活動を記録、計算し企業や利害関係者が情報を得られるようにするものである。3級においては商品売買業を営む個人商店の記帳を中心に決算までの手続きを、2級では、株式会社の記帳と財務諸表さらには製造業における原価計算を試験範囲としている。就職に関しても有利な資格といえる。また、日商検定では応用力が試されるが認知度を高い。	
危険物取扱者 (乙種4類、乙種1~6類、丙種)		◎	○	○	○	○	○	ガソリン、灯油、軽油などの作業についての知識、関係法令の試験。消防法第13条製造所、貯蔵所及び取扱所における危険物の取扱い又は危険物取扱者の資格を有する者が必要である。石油・化学・工業関係企業あるいはガソリンスタンドに就職する場合に有利である。千葉県は2回ほど試験がある。合格率は乙種4類で30~40%。乙種4類(石油関係)以外にも乙種は1~6類までである。	
初級バイオ技術者試験(バイオ選択者)		◎	×	×	×	×	×	『植物バイオ』や『微生物バイオ』、『DNA』などバイオや生物学の知識や技術を問う資格。バイオ関係の進学にアピールできる。	
測量士補(土木系列3年生対象)		△	△	△	◎	△	△	測量法の規定により技術者として公的な測量に従事する場合は測量士または測量士補の国家資格が必要である。進路等にも極めてアピール性が高い。	
2級土木施工管理技術検定学科試験 (土木系列3年生対象)		×	×	×	◎	×	×	専門高校等の土木系学科の卒業見込みの者で土木施工管理に関する一定の知識と技術を有する者。合格者は卒業後実務経験を経て2級土木施工管理技士を受験する場合に学科試験が免除される。公務員や土木、建設関係企業の就職に有利である。公共的な土木建設工事においては土木施工管理技士の資格が必要であり、従事者の先頭にたつて工事を行う全体の責任者である。	
造園施工管理技術検定試験2級 (学科試験のみ) (環境系列3年生対象)		×	×	◎	×	×	×	専門高校等の造園系学科(環境)の卒業見込みの者で造園施工管理に関する一定の知識と技術を有する者。合格者は卒業後経験を経て2級造園施工管理技士を受験する場合に学科の大半が免除される。造園、建設関係企業の就職に有利である。公共的な造園建設工事においては造園施工管理技士の免許が必要であり、従事者の先頭にたつて工事を行う全体の責任者である。	
千葉県高等学校等農業検定		○	○	○	×	×	×	農業検定は、高等学校等における学校農業クラブ活動や学習活動の成果を一定の基準を設けて評価し、成績の優秀な者には級位を認定し合格証を交付する。農業系大学・短大の進学に有利。自営者の知識・技術力向上に有利である。	
隔年	・アーク溶接技能講習 (実技・学科試験)	○	○	○	○	○	○	アーク溶接機(電気溶接機)を用いて行う金属の溶接、溶断、加熱の作業のための知識と作業方法、関係法令。労働安全衛生法第59条の規定により特別講習を修了していなければ溶接の作業を行えない。アーク溶接の作業のある関係企業には就職に有利である。	
	・ガス溶接技能講習 (実技・学科試験)	○	○	○	○	○	○	可燃性ガス及び酸素を用いて行う金属の溶接、溶断、加熱の作業のための知識と作業方法、関係法令。労働安全衛生法第61条により技能講習を修了していなければ溶接の作業を行えない。ガス溶接の作業のある関係企業には就職に有利である。	
隔年	・小型車両系建設機械 特別教育 (実技・学科試験)	○	○	○	○	○	○	機体重量が3トン未満の建設機械(ブルドーザ、モーターグレーダー、トラクターショベル、スクレパー、パワーショベル、ドラッグショベル、トレンチャーなど)の運転についての知識・取り扱い・関係法令。労働安全衛生法第59条の規定により特別講習を修了していなければ運転することができない。土木・建設・造園関係企業の現場で建設機械を運転する場合は必要である。	
	・有機溶剤作業主任者技能講習 (学科試験)	○	○	○	○	○	○	シンナーを使用して塗料、洗浄、化学、石油プラント、研究所などの業務等に必要とされる資格。労働者の作業方法を決定し、指揮監督を行う資格。有機溶剤は約半数の事業所で使用されていて、塗装や化学メーカーなど工業関係の就職に有利である。	
隔年	・小型フォークリフト特別教育 (実技・学科試験)	○	○	○	○	○	○	最大荷重1トン未満のフォークリフト(フォークリフトとは荷を積載するフォークなどの装置及びこれを上下させるマストを備えた荷役車両をいう)の運転についての知識・取り扱い、関係法令。労働安全衛生法第59条の規定により特別講習を修了していなければこれを運転することができない。工場などで運転し作業する関係企業では就職に有利である。	
	・高所作業車特別教育 (実技・学科試験)	○	○	○	○	○	○	作業高さ10m未満の高所作業車を扱うことができる資格。電気工事士、建築、点検作業、造園など活躍のフィールドは広い。	
被服製作技術検定(3・4級)		×	×	×	×	○	×	家庭科教育のなかで生活技術を身につけ、定着させるためのものである。	
食物調理技術検定(3・4級)		×	×	×	×	○	×	家庭科教育のなかで生活技術を身につけ、定着させるためのものである。	
介護員養成研修(2級課程)		×	×	×	×	○	×	介護保険法施行令の規定による介護員の養成に関する研修(2級課程)を受け、修了証明書を得ることが出来る。高齢、心身の障害および傷病のために日常生活に支障がある方に、介護サービスを行うための研修である。	

◎有利 ○可能 △困難 ×不可